



四半期ごとの地価動向の把握に役立ちます!

## 『地価LOOKレポート』をご活用ください

国土交通省では、主要都市の地価動向を先行的に表しやすい高度利用地などの地区の地価動向を把握するため、四半期ごとに『地価LOOKレポート』を公表しています。

全国150地区を対象に、地域の不動産鑑定士による地価動向の報告と地方整備局などによる地元不動産関係者へのヒアリング結果を集約。調査結果はホームページの「土地総合情報ライブラリー」からご覧いただけます。

土地総合情報ライブラリー

<http://tochi.mlit.go.jp/>

## 「ハイブリッド車等の静音性に関する対策について(報告)」 を公表

近年、急激に登録台数が増えているハイブリッド車や電気自動車。これらの自動車は構造的に音がしなくて危険を感じるという意見が視覚障害者などから寄せられていることから、国土交通省では、昨年7月より、専門家などによる検討会を開催し、このたび「ハイブリッド車等の静音性に関する対策(報告)」をとりまとめました。

ハイブリッド車等の静音性に関する  
対策について(報告)

[http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha07\\_hh\\_000049.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha07_hh_000049.html)

## 国土地理院のシンボルマークと新英語名を 4月から使用開始

平成22年は、前身の「地理調査所」から「国土地理院」に名称を変更して50周年の記念すべき年にあたり、シンボルマークを作成するとともに、国土地理院の業務内容および取り巻く情勢の変化に照らし、現状と姿勢を正確にアピールするため、英語名を改称し、4月1日から使用を開始します。



◇新英語名 Geospatial Information Authority of Japan  
(略称GSI、GeoSpatial Information)  
(参考)旧英語名「Geographical Survey Institute」(略称GSI) [昭和24年使用開始]

国土地理院の英語名の略称「GSI」をアレンジし、人が地球を測量・観測して環境保全や安全安心のために活用している姿を表現。地球を手で包むようにはたらきかけている形を描き、直交する線は座標を表し、色彩は「緑の大地」と「青い海と空」をイメージ

国土地理院シンボルマークについて

<http://www.gsi.go.jp/kohokocho/kohokocho40160.html>